

平成29年10月10日

各位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号  
**いちごホテルリート投資法人**  
代表者名 執行役員 宮下 修  
(コード番号 3463) [www.ichigo-hotel.co.jp](http://www.ichigo-hotel.co.jp)  
資産運用会社名  
**いちご投資顧問株式会社**  
代表者名 代表執行役社長 織井 渉  
問合せ先 執行役管理本部長 田實 裕人  
(電話番号 03-3502-4892)

## 自己投資口取得に係る事項の決定のお知らせ

いちごホテルリート投資法人(以下、「本投資法人」という。)は、本日開催の本投資法人役員会において、投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5第2項の規定により読み替えて適用される同法第80条の2の規定に基づき、自己投資口取得に係る事項につき決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 自己投資口取得を行う理由

本投資法人では、2015年11月の上場以降、投資主価値最大化を目指した運用を行っております。外部成長においては、上場時の9ホテル(取得価格ベース204億円)から、2017年1月期に10ホテル、2017年7月期に1ホテル、今期においても1ホテルを追加取得しており、本日現在で21ホテル(509億円)までポートフォリオの成長を実現いたしました。また、内部成長においては、ホテルの価値向上のための戦略的CAPEX(資本的支出)の実施およびその価値向上によるホテルオペレーターが支払う賃料の増額などにより、着実に1口当たり純利益および分配金の成長を遂げてまいりました。

一方、本投資法人の投資口価格は、2017年7月期末時点の1口当たりNAV(純資産)139,940円を20%超下回る水準にあります。こうした状況下、本投資法人では、自己投資口の取得および消却を行い、1口当たりの純資産、純利益、および分配金を向上することが、投資主価値の最大化につながるものと判断いたしました。

本投資法人では、こうした施策に併せ、今後とも外部成長および内部成長戦略を継続することで、引き続き投資主価値の最大化を図ってまいります。

#### 2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得しうる投資口の総数：3,000口(自己投資口を除く発行済投資口総数に対する割合1.16%)
- (2) 投資口の取得価額の総額：3億円(上限)
- (3) 取得期間：2017年10月11日～2017年12月29日
- (4) 取得方法：信託方式による市場買付

(注) 市場動向等により、取得口数および取得価格の総額が上限に達せず、または取得が全く行われない場合があります。

### 3. 自己投資口の消却

取得した投資口については、本投資法人役員会の決議により、今期（2018年1月期）中に全てを消却する予定です。

### 4. 今後の見通し

本自己投資口取得による2017年9月13日付発表の「平成29年7月期 決算短信（REIT）」に記載の2018年1月期および2018年7月期の運用状況の予想の変更はありません。今後、業績予想の修正が必要な際は、速やかに開示いたします。

なお、本件自己投資口取得につきましては、本日付発表の「2017年10月10日付で公表した取組みに関する補足資料」をご参照ください。

以 上

（ご参考）

2017年10月10日時点の自己投資口の保有状況

発行済投資口の総数（自己投資口を除く）	257,584 口
自己投資口数	0 口